

内野中コミュニティ・スクール通信

令和7年6月13日 新潟市立内野中学校 No.1

○コミュニティ・スクールとは

学校運営協議会を設置した学校をコミュニティ・スクール（以下CS）と呼びます。

保護者・地域・学校が一体となって子どもの成長を支える体制を築き、「これからの変化の激しい社会をたくましく生き抜く力の育成」を目指した「地域とともにある学校づくり」を進める制度です。

○学校運営協議会とは

学校運営協議会では、学校運営の基本方針を保護者・地域・学校が共有し、学校運営や子どもに必要な支援について、肯定的で未来志向の話し合いを行います。子どもの豊かな成長のためにそれぞれが主体的に取り組み、協議体として組織的に活動に参画します。

○第1回学校運営協議会開催（5月15日）



運営会議の様子



授業参観（体育祭結団式）の様子（5限）

○学校運営協議会 委員紹介

会 長	雲尾 周	新潟大学教職大学院教授（元PTA会長）
副会長	玉木 浩	元中学校長、元中央区教育支援センター指導主事
	青柳 和洋	内野中学校区青少年育成協議会会長、内野中学校後援会長（元PTA会長）
	小林 清則	内野地区防火連合協議会会長、新潟西警察署少年補導員
	長谷川 真也	内野中学校 PTA会長
	家後 寛之	内野小学校 PTA会長
	木南 和也	西内野小学校 PTA会長
	山岸 則子	西内野コミュニティ協議会、西内野小学校地域教育コーディネーター
	本間 謙一	内野中学校 校長

○事務局

教 頭 野邊勝一郎（CS担当）
教 頭 森 正樹（地域連携担当）
教務主任 小出 達也

CS事務員 山田 恵子
CS事務員 藤巻 豊美

○協議会内容

▶ 授業参観（体育祭結団式）

▶ 協議

ア 今年度の教育ビジョンについて

ビジョンについて以下に示します。昨年度、第4回学校運営協議会にて「学校運営の基本方針」は承認済みです。

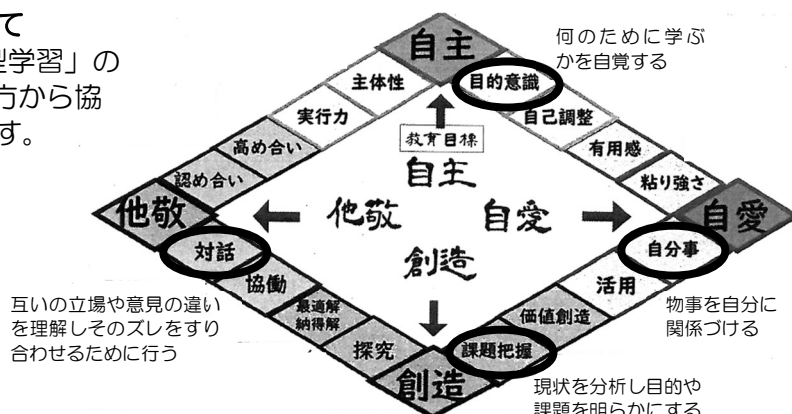
教育目標	自主	他敬	自愛	創造
↓				
目指す生徒像	幸福な未来（Well-being）を創るためにその方法を探求し学び合う生徒			
↓				
R7 資質・能力 育成重点	目的意識	課題把握	自分事	対話

イ 地域と学校パートナーシップ事業について

総合的な学習の時間を、「プロジェクト型学習」の頭文字を取り、「内野 PBL」として地域の方から協力していただきながら事業を進めていきます。

ウ 学校運営協議会の年間計画について

- 1 回目— 5月15日
- 2 回目— 8月26日
- 3 回目— 11月13日
- 4 回目— 令和8年2月12日



エ 情報・意見交換

・授業参観（体育祭結団式）について

（委員より）教室の中では見られない、生徒たちの活動を見ることができて良かったです。下を向いている生徒が見受けられず、飛翔祭という活動に向けて生徒たちがいきいきしていることが伝わってきました。

・給食の提供について

（学校より）本年度夏休み明けより給食が始まります。配膳する生徒は自分のエプロンを着用する予定です。また、アレルギー対応についても生徒・保護者・担当職員との話し合いが進んでおり、安全に提供できるよう取り組んでいます。

・教育ビジョンについて

（委員より）生徒たちが「自分事」に至るまでの道のり、「課題把握」はどうでしょうか。

（学校より）課題にはうまく取り組んでいると見受けられるが、自主性は少し弱いかもしれません。対話を通して相手の考えを聞き、自律した生徒を目指せるよう取り組んでいます。

・部活動の地域移行について

（学校より）地域の方々や教職員が指導者として加入して下さったり、近隣高校とも連携を取ったりと、うまく動き出していると考えています。ただ保護者の方には、不安に感じられるところもあるかと思います。今後ご理解いただけるよう進めていきたいと思っています。

・中学校区学校園との連携について

（学校より）各校の代表教職員と、各分野に分かれた会議があります。各校園の教育活動や生徒指導等について情報交換を行い、様々な場面で連携していきます。